

表紙写真説明……………藤村健夫

<帰らぬ日 遠い昔>

2023年シーズン、阪神タイガース38年ぶり日本一。歓喜の日々でした。38年前の日本一は1985年。パース、掛布、岡田のバックスリーン3連発から快進撃が始まりました。生来の阪神ファンですが、それまで阪神優勝を1回も見ることがなかった私は、講義が終わると、神宮球場、横浜球場に通う日々。後楽園のチケットはなかなか入手できない巨人大人気の時代。

阪神が勝ちか引き分けでも21年ぶりの優勝が決まる1985年10月16日神宮球場でのヤクルトvs阪神は、一塁側内野席で観戦しました。3-5で負けている9回表阪神の攻撃。先頭、左打者掛布のレフトポール直撃のホームランで4-5。続く岡田が、センターフェンス直撃の2塁打（もうちょいで同点ホームランだった）。北村送りバントで1死3塁。代打佐野がセンター深く犠牲フライで、5-5。9回裏を中西が抑えて引き分け優勝決定。

写真は、その時のものです。デジカメもスマホもない時代。『写ルンです』です。青春の日々。帰らぬ日、遠い昔。